



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月12日

東証一部

上場会社名 セントラル警備保障株式会社	上場取引所
コード番号 9740	URL https://www.we-are-csp.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長	(氏名)澤本 尚志
問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長	(氏名)郡司 良雄 (TEL) (03) 3344-1711
四半期報告書提出予定日 2021年1月13日	配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無	
四半期決算説明会開催の有無 : 無	

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	50,349	△0.7	3,767	16.6	3,981	18.0	2,488	20.8
2020年2月期第3四半期	50,697	8.5	3,231	12.5	3,373	11.2	2,059	14.5

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 2,871百万円 (△29.5%) 2020年2月期第3四半期 4,073百万円 (670.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	170.54	—
2020年2月期第3四半期	141.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当り純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第3四半期	60,117	30,119	46.8	1,928.38
2020年2月期	57,211	27,869	45.5	1,782.76

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 28,134百万円 2020年2月期 26,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年2月期	—	20.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	3.2	4,500	5.6	4,800	3.5	3,000	4.5	205.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期3Q	14,816,692株	2020年2月期	14,816,692株
2021年2月期3Q	226,985株	2020年2月期	226,785株
2021年2月期3Q	14,589,801株	2020年2月期3Q	14,589,928株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、緊急事態宣言の解除後は一時的に持ち直しの動きがみられる状況となりましたが、同感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言の再発令により、先行きは一段と不透明な状況が続くことが想定されます。

当警備業界におきましても、各種イベントの中止や延期、営業活動の鈍化等、多大な影響が出ております。一方、お客さまに安全・安心を提供する本業界といたしましては、社員の感染による警備サービスの提供停止あるいは規模の縮小は、お客さまに多大な影響を及ぼすため、徹底した感染防止対策とその実行に万全の注意を払う必要があるなど、緊迫した経営環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2023」に基づき、常駐警備と画像関連サービスを活用した機械警備を融合した新しいビジネスモデルを構築し、マーケットの拡大を図っております。また警備業界を取り巻く環境変化にも柔軟に対応できるよう、引き続き最新の技術をいち早く取り込み、お客さまの期待を超える「技術サービス企業」を目指して、事業を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は503億4千9百万円（前年同期比0.7%減）となりましたが、利益面につきましては、営業利益37億6千7百万円（前年同期比16.6%増）、経常利益39億8千1百万円（前年同期比18.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億8千8百万円（前年同期比20.8%増）となり、機械警備が好調であったことから、各利益ともコロナ禍にありながら対前年を上回る過去最高の水準となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は、次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、前年度好調であった臨時警備の反動により、当第3四半期連結累計期間の売上高は257億1千8百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが好調に推移したことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は156億1千7百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、緊急事態宣言下における契約先の休業対応等の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は28億2千3百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの設置販売を中心とした画像関連システム及び鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリックス）」などが堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は48億8千5百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は490億4千5百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益（営業利益）は34億3千5百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は13億3百万円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益（営業利益）は3億3千万円（前年同期比9.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ29億5百万円増加し、601億1千7百万円（前連結会計年度末比5.1%増）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加16億1千7百万円、投資有価証券の増加2億8千2百万円、立替金の増加2億3千1百万円、受取手形及び売掛金の減少6億1千4百万円、貯蔵品の減少4億1百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ6億5千5百万円増加し、299億9千7百万円（同2.2%増）となりました。その主な内容は、長期借入金の増加11億3千3百万円、賞与引当金の増加10億1千9百万円、社債の増加1億円、買掛金の減少5億3千万円、1年内償還予定の社債の減少1億円などです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加19億3百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億4千6百万円などにより、前連結会計年度末に比べ22億5千万円増加し、301億1千9百万円（同8.1%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、2020年4月10日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,200,122	14,817,536
受取手形及び売掛金	1,398,092	783,909
未収警備料	7,046,594	6,957,236
立替金	2,720,781	2,951,861
貯蔵品	1,748,801	1,347,101
その他	2,942,998	2,782,485
貸倒引当金	△17,685	△13,686
流動資産合計	29,039,705	29,626,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,329,938	9,392,997
減価償却累計額	△5,164,412	△5,310,122
建物及び構築物 (純額)	4,165,526	4,082,875
警報機器及び運搬具	17,469,821	20,516,052
減価償却累計額	△12,914,432	△13,754,505
警報機器及び運搬具 (純額)	4,555,389	6,761,546
土地	4,060,250	3,995,633
その他	4,023,358	4,146,575
減価償却累計額	△2,436,333	△2,612,528
その他 (純額)	1,587,025	1,534,047
有形固定資産合計	14,368,191	16,374,102
無形固定資産	1,215,476	1,187,178
投資その他の資産		
投資有価証券	10,530,678	10,813,426
その他	2,097,173	2,156,387
貸倒引当金	△39,799	△40,349
投資その他の資産合計	12,588,053	12,929,464
固定資産合計	28,171,721	30,490,744
資産合計	57,211,426	60,117,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,504,691	1,974,261
短期借入金	3,280,257	3,333,766
1年内償還予定の社債	100,000	—
未払法人税等	935,676	940,680
前受警備料	321,369	319,460
預り金	6,573,089	6,508,856
賞与引当金	1,230,463	2,250,251
役員賞与引当金	57,999	38,085
資産除去債務	5,345	—
その他	5,502,661	4,912,529
流動負債合計	20,511,555	20,277,891
固定負債		
社債	100,000	200,000
長期借入金	3,551,965	4,685,403
退職給付に係る負債	310,447	321,480
株式給付引当金	14,985	29,970
資産除去債務	228,141	230,435
その他	4,624,440	4,252,059
固定負債合計	8,829,978	9,719,348
負債合計	29,341,533	29,997,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	3,006,190	3,006,190
利益剰余金	17,200,897	19,104,025
自己株式	△365,903	△366,702
株主資本合計	22,765,184	24,667,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,099,624	3,346,373
退職給付に係る調整累計額	145,450	120,589
その他の包括利益累計額合計	3,245,074	3,466,963
非支配株主持分	1,859,633	1,985,473
純資産合計	27,869,893	30,119,948
負債純資産合計	57,211,426	60,117,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	50,697,591	50,349,614
売上原価	40,246,467	39,002,035
売上総利益	10,451,123	11,347,578
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,728,418	2,827,268
賞与引当金繰入額	504,677	654,866
役員賞与引当金繰入額	31,400	38,085
退職給付費用	39,011	52,548
株式給付費用	10,894	14,985
その他	3,905,432	3,992,237
販売費及び一般管理費合計	7,219,835	7,579,991
営業利益	3,231,288	3,767,587
営業外収益		
受取利息	278	167
受取配当金	168,096	179,196
受取保険料	64,608	78,400
その他	67,375	65,041
営業外収益合計	300,358	322,806
営業外費用		
支払利息	82,328	74,939
支払手数料	72,756	4,340
その他	2,880	29,815
営業外費用合計	157,965	109,095
経常利益	3,373,681	3,981,299
特別利益		
固定資産売却益	—	7
投資有価証券売却益	—	133,033
特別利益合計	—	133,041
特別損失		
固定資産除売却損	26	44,280
減損損失	—	99,551
特別損失合計	26	143,832
税金等調整前四半期純利益	3,373,655	3,970,508
法人税、住民税及び事業税	1,359,049	1,620,243
法人税等調整額	△185,875	△303,860
法人税等合計	1,173,173	1,316,382
四半期純利益	2,200,482	2,654,125
非支配株主に帰属する四半期純利益	140,942	166,012
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,059,539	2,488,112

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	2,200,482	2,654,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,939,533	242,346
繰延ヘッジ損益	109	—
退職給付に係る調整額	△66,228	△24,960
その他の包括利益合計	1,873,414	217,386
四半期包括利益	4,073,896	2,871,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,932,778	2,710,001
非支配株主に係る四半期包括利益	141,117	161,510

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。